

平成 28 年度（2016 年度）

甲賀広域行政組合 一般会計

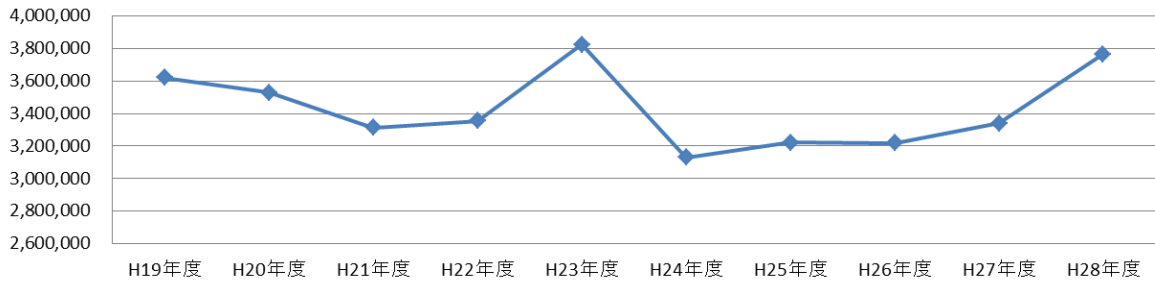
当初予算説明書

平成 28 年度当初予算の概要

平成 28 年度 一般会計当初予算については、総額 37 億 6,699 万円となり、前年度当初予算と比較して 4 億 2,619 万 5 千円の増額（112.76%）となりました。

これは、本年度から 2 箇年をかけ実施する高機能指令施設整備（本年度事業費 3 億 5,287 万 8 千円）の他、白煙防止用空気予熱器改修（平成 25 年度事業）及び消防救急デジタル無線整備（平成 26 年度事業）に係る元金償還（1 億 548 万 1 千円）が始まることなどを主な要因とするものです。

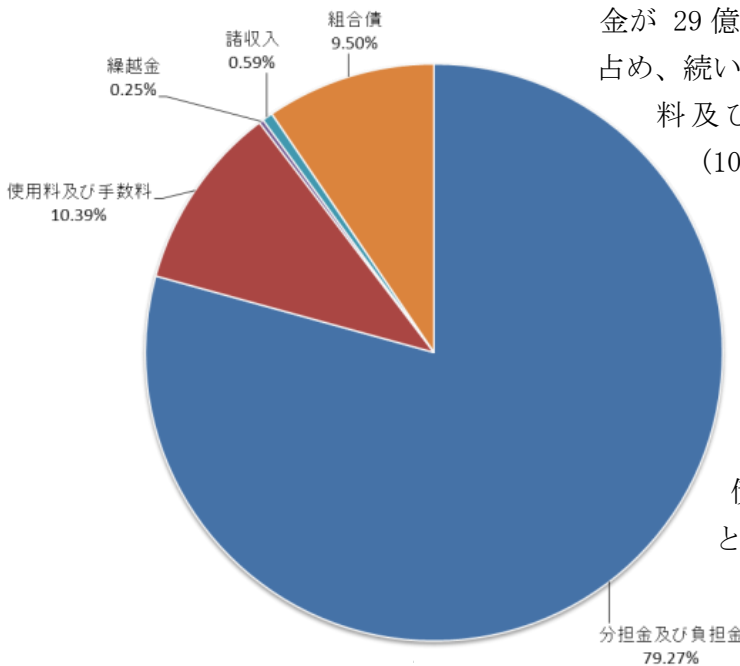
当初予算額推移



(単位:千円)

H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
3,620,051	3,528,541	3,313,421	3,355,658	3,823,729	3,129,027	3,220,859	3,218,789	3,340,795	3,766,990

歳入



(単位:千円)

分担金及び負担金	2,986,026
使用料及び手数料	391,441
繰越金	9,500
諸収入	22,023
組合債	358,000
計	3,766,990

歳入の内訳を款別に見ると、構成市からの負担金が 29 億 8,602 万 6 千円で、歳入の 79.27% を占め、続いて、清掃手数料、消防手数料等の使用料及び手数料が 3 億 9,144 万 1 千円（10.39%）となっています。

また、本年度の起債は、衛生債で 1,140 万円（井戸改修）、消防債で 3 億 4,660 万円（高機能指令施設整備、水槽付ポンプ自動車 2 台）を計画しています。

前年度との比較では、負担金が 2 億 483 万 9 千円の増（107.37%）、組合債が 2 億 3,010 万円の増（279.90%）となっています。使用料及び手数料では、

101 万 8 千円の増（100.26%）となりました。これは、公共下水道の進捗によるし尿処理・浄化槽汚泥手数料の

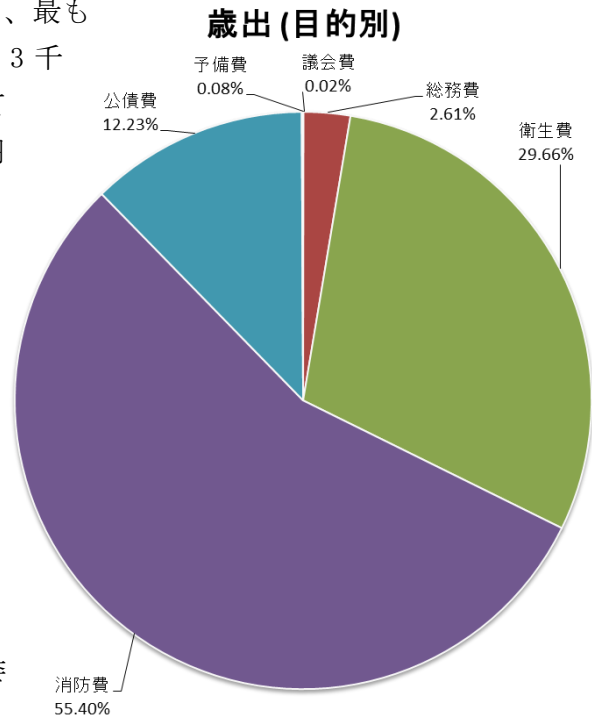
減を 1,227 万 6 千円見込んでいる一方、平成 28 年 10 月から事業系ごみ処分手数料金の改定を予定していることから 1,248 万 2 千円の増額を見込んでいる事などによるものです。

歳出の内訳を目的別（款別）に見ると、最も額が大きいのは消防費の 20 億 8,680 万 3 千円で歳出全体の 55.40% を占め、続いて衛生費の 11 億 1,748 万 1 千円（29.66%）、公債費の 4 億 6,066 万 9 千円（12.23%）となっています。

消防費では、消防職員にかかる人件費 14 億 3,575 万 7 千円その他、本年度事業である高機能指令施設整備、水槽付消防ポンプ自動車 2 台の更新に 4 億 3,660 万円を計上し、前年度と比較して 4 億 551 万 5 千円の増（124.12%）となっています。

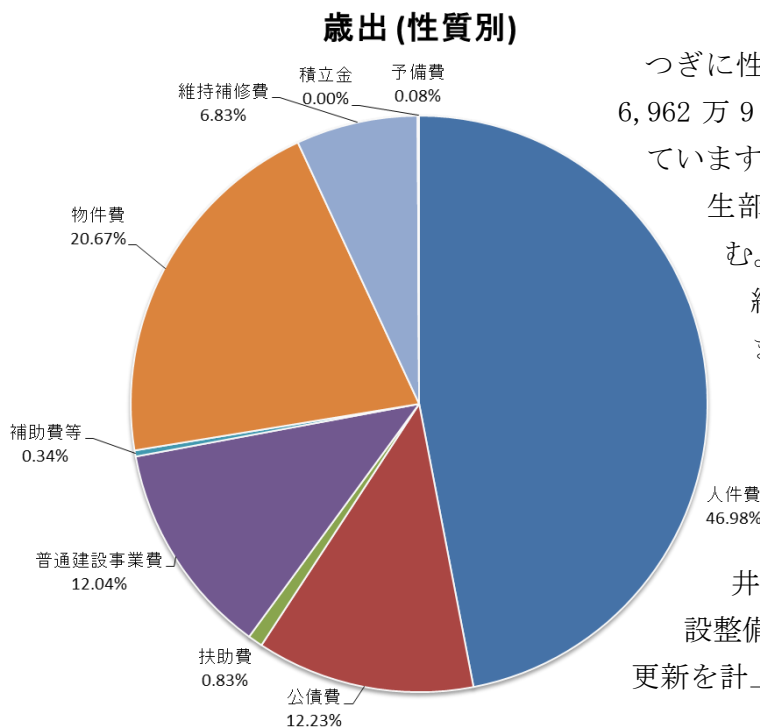
衛生費では、し尿の収集運搬委託や、し尿処理施設運転管理業務委託などの委託経費、し尿・ごみ処理に要する電気、薬剤、燃料などの費用に 5 億 8,640 万 4 千円を、施設の維持補修に要する費用に 2 億 4,875 万 5 千円を計上し、前年度と比較して 8,276 万 9 千円の減（93.10%）となっています。

公債費では、本年度の元利金償還額として、衛生分 2 億 8,398 万 8 千円、消防分 1 億 7,648 万 1 千円を計上しました。



(単位:千円)

議会費	692
総務費	98,345
衛生費	1,117,481
消防費	2,086,803
公債費	460,669
予備費	3,000
計	3,766,990



つぎに性質別にみると、人件費が 17 億 6,962 万 9 千円と歳出全体の 46.98% を占めています。特別職その他、総務部門 9 人、衛生部門 33 人（非常勤職員 2 人を含む。）、消防部門 193 人により、本組合における行政事務を行っています。

経費の支出効果が資本形成に向けられる投資的経費（普通建設事業費）は、4 億 5,350 万円（12.04%）となり、衛生関係の井戸改修、消防関係の高機能指令施設整備、水槽付消防ポンプ自動車 2 台の更新を計上しています。

組合が管理する施設や設備の維持を行うための経費である維持補修費は、2億5,748万3千円(6.83%)となり、そのほとんどは、衛生センター設備の修繕工事に係るものです。

その他、人件費や維持補修費などを除く、消費的な費用である物件費は、7億7,868万5千円(20.67%)となります。

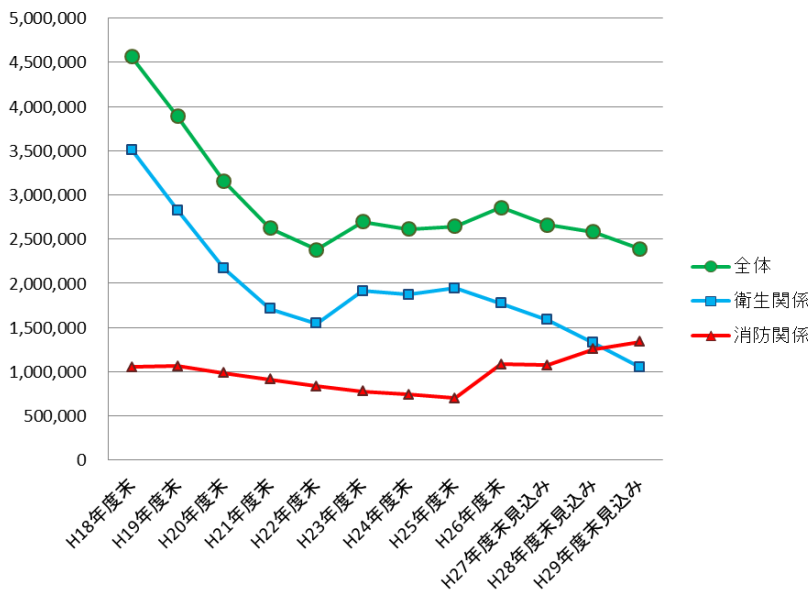
し尿・ごみ処理に必要な電気代、薬剤費、燃料費など、また、消防活動に要する消耗品、消防車両の点検整備費、指令システム等の保守費用、職員研修費などが含まれています。

(単位:千円)

義務的経費	2,261,613	人件費	1,769,629
		公債費	460,669
		扶助費	31,315
投資的経費	453,500	普通建設事業費	453,500
その他の経費	1,051,877	補助費等	12,709
		物件費	778,685
		維持補修費	257,483
		積立金	0
		予備費	3,000
		計	3,766,990

最後に、将来世代の負担を示す地方債現在高については、平成28年度末見込額で25億8,300万1千円となります。

地方債現在高



衛生債においては、平成7年度に完成したごみ処理施設建設に伴う償還が、平成22年度末までに順次完了したことにより減少し、その後は、平成22年度からのし尿処理施設水処理設備整備や、平成24年度からのごみ処理施設白煙防止用空気予熱器改修など、設備整備改修に伴う起債を行いました。

消防債においては、計画的に行っている消防車両の更新のほか、平成26年度に消防救急デジタル無線デジタル化本体工事により起債額が増となり、平成28年度と平成29年度には、高機能指令施設整備に伴う起債を行うことにより増となります。

消防債においては、計画的に行っている消防車両の更新のほか、平成26年度に消防救急デジタル無線デジタル化本体工事により起債額が増となり、平成28年度と平成29年度には、高機能指令施設整備に伴う起債を行うことにより増となります。

(単位:千円)

	H18年度末	H19年度末	H20年度末	H21年度末	H22年度末	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末見込み	H28年度末見込み	H29年度末見込み
全体	4,565,241	3,888,907	3,153,797	2,626,240	2,380,441	2,694,363	2,613,308	2,643,781	2,856,817	2,658,768	2,583,001	2,390,494
衛生関係	3,510,754	2,826,685	2,169,016	1,712,790	1,546,598	1,913,639	1,870,217	1,943,793	1,773,505	1,585,483	1,329,342	1,053,745
消防関係	1,054,487	1,062,222	984,781	913,450	833,843	780,724	743,091	699,988	1,083,312	1,073,285	1,253,659	1,336,749

歳入

※ 「頁」は、予算書(事項別明細書)のページを示しています。 (単位：千円)

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 1. 議会関係負担金	692	1,178	58.74% △486	8

平等割 100%

甲賀市 346.0 千円 (50.00%)

湖南省 346.0 千円 (50.00%)

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 2. 総務関係負担金	78,948	77,718	101.58% 1,230	8

平等割 20%、人口割 80%

甲賀市 47,519 千円 (60.19%)

湖南省 31,429 千円 (39.81%)

※ H27. 10. 1 現在 住民基本台帳人口

甲賀市 92,410 人

湖南省 54,872 人

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 3. 滞納整理関係負担金	18,767	18,796	99.85% △29	8

平等割 20%、徴収額割 20%、引継額割 60%

甲賀市 1,877 千円 (10.00%)

湖南省 16,890 千円 (90.00%)

※ 平成 26 年度 徴収実績額

湖南省 33,339,894 円

平成 26 年度 引継実績額

湖南省 184,190,587 円

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 4. 清掃関係負担金	756,416	776,372	97.43% △19,956	8

利用割 100%

甲賀市 517,994 千円 (68.48%)

湖南省 238,422 千円 (31.52%)

※ 平成 26 年度 し尿処理実績量

甲賀市 28,436,640L

湖南省 5,649,850L

平成 28 年度し尿処理にかかる経費率 25.33%

平成 26 年度 ごみ処理実績量

甲賀市 23,995.27t

湖南省 13,849.30t

平成 28 年度ごみ処理にかかる経費率 74.67%

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 5. 清掃関係建設負担金	245,300	244,440	100.35% 860	8

し尿処理施設水処理設備整備事業負担金

平等割 20%、人口割 20%、利用割 60%

甲賀市 57,248 千円 (72.60%)

湖南省 21,606 千円 (27.40%)

清掃関係建設負担金

平等割 20%、人口割 80%

甲賀市 100,184 千円 (60.19%)

湖南省 66,262 千円 (39.81%)

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 6. 消防関係負担金	1,872,376	1,647,099	113.68% 225,277	8

消防関係基準財政需要額割 100%

甲賀市 1,224,908 千円 (65.42%)

湖南市 647,468 千円 (34.58%)

※ 平成 27 年度 消防費基準財政需要額(合併算定替による保証額)

甲賀市 1,477,687 千円

湖南市 781,245 千円

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 7. 消防関係建設負担金	13,527	13,714	98.64% △187	8

所在地の市 100%

甲賀市 13,527 千円

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	1. 分担金及び負担金 1. 負担金 x. 参与負担金	0	1,870	0% △1,870	8

廃除科目

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	2. 使用料及び手数料 1. 使用料 1. 行政財産使用料	203	191	106.28% 12	8

施設使用料、電柱敷地料

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	2. 使用料及び手数料 2. 手数料 1. 清掃手数料	385,238	385,032	100.05% 206	8

し尿処理手数料 105,072 千円

従量 20L ごとに 240 円

臨時 1 回につき従量手数料に加算 720 円

浄化槽汚泥手数料 11,256 千円

1. 8kL 積載車 1 台 1,030 円

3. 6kL 積載車 1 台 2,060 円

ごみ処分手数料 (現年度分) 266,785 千円

(過年度分) 2,125 千円

家庭系 指定袋によらないもの 10kg ごとに 50 円

事業系 指定袋によらないもの 10kg ごとに 180 円

※ 事業系ごみ処分手数料については、平成 28 年 10 月から、10kg ごとに 220 円への手数料改定を予定しています。

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	2. 使用料及び手数料 2. 手数料 2. 消防手数料	6,000	5,200	115.38% 800	9

許認可手数料等 6,000 千円

危険物許認可事務手数料

り災証明等手数料

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	3. 繰越金 1. 繰越金 1. 繰越金	9,500	7,500	126.67% 2,000	9

総務関係 1,000 千円
 清掃関係 3,500 千円
 消防関係 5,000 千円

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	4. 諸収入 1. 預金利子 1. 預金利子	30	30	100.00% 0	9

歳計現金預金利子

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	4. 諸収入 2. 雑入 1. 雑入	21,993	22,135	99.36% △142	9

雇用保険掛金 24 千円
 広告料 100 千円
 団体保険事務手数料 800 千円
 自動販売機設置料 1,247 千円
 し尿くみとり券取扱業務負担金 192 千円
 滋賀県防災ヘリコプター運行調整交付金 1,000 千円
 滋賀県防災航空隊派遣職員助成金 6,300 千円
 ※滋賀県防災ヘリコプターに搭乗する防災航空隊員として派遣する職員に係る経費及び円滑な業務遂行のため、滋賀県防災ヘリコプター運行連絡協議会から助成されるものです。
 防火管理者資格付与講習会受講料 730 千円
 新名神高速道路支弁金 11,000 千円
 ※平成 20 年 2 月 23 日に供用開始された新名神高速道路における救急業務に係る経費を支弁する制度で、中日本高速道路株式会社及び西日本高速道路株式会社から財政措置が講じられるものです。管轄人口、インターチェンジ数、救急出動件数等によって算定され、決定されます。
 コミュニティ助成事業助成金 400 千円
 その他 200 千円

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	5. 組合債 1. 組合債 1. 衛生債	11,400	47,600	23.95% △36,200	10

井戸改修 事業費 16,900 千円
起債予定額 : 11,400 千円
一般廃棄物処理事業
起債対象 15,210 千円 × 充当率 75% → 11,400 千円
一般財源 : 5,500 千円

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	5. 組合債 1. 組合債 2. 消防債	346,600	80,300	431.63% 266,300	10

高機能消防指令施設整備 事業費 352,878 千円
起債予定額 : 264,600 千円
一般単独 防災対策事業
起債対象 352,878 千円 × 充当率 75% → 264,600 千円
一般財源 : 88,278 千円

水槽付消防ポンプ自動車(2台)更新 事業費 94,000 千円
起債予定額 : 82,000 千円
施設整備事業(一般財源化分)
起債対象 87,890 千円 × 1/3 × 充当率 100% → 29,200 千円
一般単独 一般事業 消防・防災施設整備事業
(起債対象 87,890 千円 - その他特定財源 29,200 千円) × 充当率 90%
→ 52,800 千円
一般財源 : 12,000 千円

歳入	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	x. 国庫支出金 x. 国庫補助金 x. 消防費国庫補助金	0	11,620	0% △11,620	10

廃除科目

歳出

※「頁」は、予算書(事項別明細書)のページを示しています。(単位:千円)

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	1. 議会費 1. 議会費 1. 議会費	692	1,178	58.74% △486	11
	一般財源	692			

議会費においては、組合議会活動に要する経費で、議員報酬、費用弁償、その他議会の開会に要する費用を計上しています。

平成28年度においては、定例会2回(3月及び9月)、臨時会6回を見込み計上しています。また、議員派遣は、本年度見込んでいないため、その分減額しています。

議員報酬(議長、副議長及び議員8人)	470千円
議会開会に係る費用弁償	20千円
会議録作成	59千円
その他 消耗品費等	

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	2. 総務費 1. 総務管理費 1. 一般管理費	78,902	79,758	98.93% △856	11
	一般財源	78,902			

総務費 一般管理費においては、組合全般に係る人事・給与、財務・会計等の管理事務に要する経費で、事務局職員の人件費、各種システムに要する経費等を計上しています。

特別職報酬	330千円
<p>※本年度は、参与報酬(1,815千円)を見込んでいません。また、行政不服審査法の改正に伴い行政不服審査会委員報酬(30千円)を見込んでいます。</p>	
職員7人の人件費(給料、手当、共済費)	57,909千円
顧問弁護士委託	648千円
公文書管理支援委託	746千円
情報セキュリティ対策支援委託	985千円
地方公会計支援委託	616千円
人事評価支援委託	334千円
<p>※平成28年度から義務化される人事評価制度に係る支援業務委託です。任命権者ごとの職員数に応じ、消防費と按分し見込んでいます。</p>	
例規管理システム使用料及びデータ更新委託	1,965千円

人事・給与管理システム使用料及び保守委託	2,728 千円
※本年度、現在使用しているシステムの使用期限が到来するため、個人番号制度への対応を含め、更新を予定していません。	
財務会計システム賃借料及び保守委託	2,381 千円
組合ネットワーク・サーバー管理	2,703 千円
データセンター使用料	(778 千円)
サーバー・ネットワーク機器賃借料	(1,212 千円)
ネットワーク等管理委託	(713 千円)
ホームページ管理システム(CMS)使用料及び賃借料	1,261 千円
グループウェア使用料	870 千円
複合機使用料及び賃借料	608 千円
公用車 3 台賃借料	852 千円
その他 消耗品費、通信運搬費等	

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	2. 総務費 2. 徴税費 1. 滞納整理費	18,767	18,796	99.85% △29	14
	一般財源	18,767			

総務費 滞納整理費においては、構成市から引き継いだ市税滞納繰越分、督促手数料及び延滞金の徴収及び滞納処分に要する経費で、滞納整理業務に従事する職員の人件費、滞納者管理システムに要する経費等を計上しています。

職員 2 人の人件費(給料、手当、共済費)	15,201 千円
非常勤職員 1 人の人件費(報酬)	1,560 千円
滞納者管理システム賃借料及び保守委託	1,458 千円
その他 消耗品費、通信運搬費等	

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	2. 総務費 3. 監査委員費 1. 監査委員費	676	460	146.96% 216	15
	一般財源	676			

総務費 監査委員費においては、定期監査、決算審査及び出納検査の実施に要する経費で、監査委員の報酬、都市監査委員会の会費、負担金等を計上しています。本年度も、都市監査委員会主催の総会・研修会等への参加を予定しています。

監査委員 2 人の報酬	150 千円
都市監査委員会会費、負担金	53 千円
監査委員費用弁償、職員旅費	447 千円

※全国都市監査委員会総会・研修会の開催地が遠方となったため、増額となっています。

その他 消耗品費等

都市監査委員会総会・研修会等

- H28. 4 滋賀県都市監査委員会第 1 回事務局長会議 (高島市)
- H28. 5 滋賀県都市監査委員会総会・研修会 (湖南市)
- H28. 5 近畿地区都市監査委員会総会・研修会 (神戸市)
- H28. 6 滋賀県都市監査委員会職員研修会 (長浜水道事業団)
- H28. 8 滋賀県都市監査委員会代表監査委員情報交換会 (湖南広域行政組合)
- H28. 8 全国都市監査委員会総会・研修会 (函館市)
- H28. 10 滋賀県都市監査委員会第 2 回事務局長会議 (彦根市)
- H28. 10 北陸・東海・近畿三地区共催都市監査事務研修会 (和歌山市)
- H28. 11 滋賀県都市監査委員会委員研修会 (甲賀市)
- H29. 1 滋賀県都市監査委員会代表監査委員・事務局長会議 (長浜市)
- H29. 1 滋賀県都市監査委員会職員研修会 (草津市)

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	3. 衛生費 1. 清掃費 1. 清掃総務費	417,288	412,845	101.08% 4,443	15
	特定財源	105,072	し尿処理手数料	105,072	
	一般財源	312,216			

衛生費 清掃総務費においては、甲賀広域行政組合衛生センターで行っている「し尿の収集、運搬及び処分並びに浄化槽汚泥、可燃ごみ及び動物の死体の処分（一般廃棄物に係るものに限る。）並びに関係市が設置する下水道施設から発生する汚泥の処分のための施設の設置、管理及び運営に関する事務」に要する経費で、衛生業務に従事している職員の人件費、し尿の収集運搬業務の委託費、排ガス、水質等の分析業務委託に係る経費等を計上しています。

平成 28 年度においては、「循環型社会形成推進地域計画」の策定を行うこととしています。本計画は、今後の廃棄物処理施設等の整備に伴い、国の支援制度(交付金)を受けるために必要となるものです。

職員 31 人の人件費(給料、手当、共済費)	256,048 千円
非常勤職員 2 人の人件費(報酬、社会保険料)	5,584 千円
し尿の収集・運搬業務委託(収集量確認事務含む)	133,872 千円
分析業務委託	3,374 千円
※適正な施設運営及び周辺環境への調査を行うため、ダイオキシン類、排ガス、水質、重金属、臭気、騒音、振動、ごみ質等の測定、分析を行っています。	
循環型社会形成推進地域計画策定業務委託	2,800 千円
その他 事務機器使用料、消耗品費等	



歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	3. 衛生費 1. 清掃費 2. し尿処理費	137,038	121,822	112.49% 15,216	18
	特定財源	22,656	浄化槽汚泥処分手数料 地方債	11,256 11,400	
	一般財源	114,382			

衛生費 し尿処理費においては、衛生センター第1施設で行っているし尿、浄化槽汚泥の処理に要する経費を計上しています。

し尿処理施設の運転管理については、本組合行財政改革基本方針に基づく民間活力の効率的な利用の観点から、平成27年度から民間事業者に全面的に委託しています。

平成28年度においては、井戸改修工事を実施することとしています。本工事は、安定した水処理に必要な希釈水の水源を確保するものです。

し尿処理施設運転管理業務委託

運転管理業務委託 27,540千円

本年度予定している主な設備整備工事

井戸改修工事（起債予定） 16,900千円

前処理設備整備工事 4,200千円

汚泥処理設備整備工事 7,445千円

消耗品、修繕関係

燃料費（A重油他） 837千円

光熱水費（電気、水道） 27,837千円

薬剤費（ポリ硫酸第二鉄、苛性ソーダ、メタノール、次亜塩素酸ソーダ、高分子凝集剤、活性炭等） 25,734千円

修繕料 11,245千円

その他設備消耗品等

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	3. 衛生費 1. 清掃費 3. ごみ処理費	563,155	665,583	84.61% △102,428	19
	特定財源	268,910	ごみ処分手数料	268,910	
	一般財源	294,245			

衛生費 ごみ処理費においては、衛生センター第2施設で行っている可燃ごみ等の処理に要する経費を計上しています。

ごみ処理施設は、平成7年度の稼働後22年目となります。経年劣化による基幹設備の計画的な改修により、長期稼働運営を目指しています。

本年度予定している主な設備修繕等

前期定期点検整備工事(6月～10月予定)	106,959千円
後期定期点検整備工事(11月～3月予定)	71,931千円
誘引送風機改修工事(1系列分)	15,552千円
空調設備改修工事	2,409千円
受変電設備改修工事	3,112千円
灰固化設備減速機交換工事	7,500千円
ろ過式集じん器 ろ布賃借料	23,328千円

焼却灰処分(大阪湾広域臨海環境整備センターへ搬入)関係

大阪湾フェニックス焼却灰処分手数料	40,280千円
焼却灰運搬委託	40,182千円

消耗品、修繕関係

燃料費(A重油他)	4,484千円
光熱水費(電気、水道)	111,866千円
薬剤費(脱塩剤、重金属固定化剤、尿素水等)	56,707千円
修繕料	20,497千円
その他設備消耗品等	

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	4. 消防費 1. 消防費 1. 常備消防費	1,573,543	1,516,240	103.78% 57,303	20
	特定財源	25,430	消防許可手数料 6,000 新名神高速道路支弁金 11,000 県防災航空隊派遣職員助成金 6,300 県防災ヘリコプター運航調整交付金 1,000 防火管理者資格付与講習会受講料 730 コミュニティ助成事業助成金 400		
	一般財源	1,548,113			

消防費 常備消防費においては、消防職員 193 人に係る人件費、研修費、旅費、貸与品費、また、署所間をつなぐ回線をはじめとする通信運搬費、庁舎管理費等の経費を計上しています。

職員 193 人の人件費（給料、手当、共済費）	1,463,692 千円
職員研修関係	
県消防学校、消防大学校、救命士研修所等に係る受講負担金	3,805 千円
研修旅費	5,620 千円
人事評価支援委託（任命権者ごとの職員数に応じ、総務費と按分）	1,611 千円
職員健康診断・健康管理業務委託	3,890 千円
職員貸与品費	5,513 千円
防火衣賃借料	8,109 千円
本部、各署の庁舎管理関係	
燃料費（庁用重油、灯油、ガス代）	4,787 千円
光熱水費（電気、水道、下水道代）	23,254 千円
通信運搬費（電話、携帯電話、LAN 事務管理システム、消防専用線回線、有線放送、郵送料）	14,716 千円
庁舎管理業務委託（庁舎清掃、総合庁舎管理、浄化槽清掃、可燃性ごみ収集運搬、感染性廃棄物処理等）	6,881 千円
その他 消耗品、手数料、保険料、使用料・賃借料、各種負担金等	



歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	4. 消防費 1. 消防費 2. 消防施設費	513,260	165,048	310.98% 348,212	24
	特定財源	346,600	地方債	346,600	
	一般財源	166,660			

消防費 消防施設費においては、消防車両等 36 台に係る消耗品、ガソリン等の燃料費、点検整備費用、また、救助・救急活動等に必要な備品、消耗品等の経費を計上しています。

平成 28 年度においては、高機能指令施設整備工事を行います。これは、平成 12 年度から運用を始めた消防緊急通信指令システムの老朽化が著しく、高度化した通信手段への対応も困難となっていることから、平成 29 年度までの 2 箇年の債務負担により実施するものです。

また、信楽消防署及び湖南石部分署配備の水槽付消防ポンプ自動車 2 台の更新を予定しています。

本年度予定している主な事業

高機能指令施設整備工事 及び 施工監理 (起債予定) 352,878 千円

※総事業費(H28、H29の2箇年事業)は、588,130千円

水槽付消防ポンプ自動車 2 台の更新 (起債予定) 94,000 千円

消防活動関係

消耗品 (車両関係、消火・訓練・救急・救助活動、指令装置用) 7,946 千円

燃料費 (車両用ガソリン・軽油、可搬ポンプ、チェンソー用混合油) 8,085 千円

修繕料 (車検、法定点検、車両機器等修理) 7,699 千円

手数料・保険料等 (車検代行、機器検査、酸素・空気ボンベ検査
充填、自動車保険等) 8,022 千円

その他 化学薬剤、訓練用資材等

通信指令関係

消防緊急通信指令施設関係保守 14,710 千円

大納言山基地局土地使用料 115 千円

署活動用無線賃借料 1,074 千円

その他 手数料等

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	5. 公債費 1. 公債費 1. 元金	433,767	321,451	134.94% 112,316	25
	一般財源	433,767			

公債費 元金においては、地方債の償還に要する経費のうちの元金分を計上しています。

平成 28 年度においては、白煙防止用空気予熱器(平成 25 年度分)、消防救急デジタル無線整備(平成 26 年度分)、高規格救急自動車(平成 26 年度分)の元金償還が始まります。

地方債償還金元金

衛生関係 10 件 267,541 千円

- H13 大阪湾圏域広域処理場整備事業
- H16 資源化設備整備事業
- H17 資源化設備整備事業
- H19 大阪湾圏域広域処理場整備事業
- H20 大阪湾圏域広域処理場整備事業
- H21 大阪湾圏域広域処理場整備事業
- H22 水処理設備整備事業
- H23 水処理設備整備事業
- H24 水処理設備整備事業・白煙防止用空気予熱器
- H25 白煙防止用空気予熱器(新規)

消防関係 14 件 166,226 千円

- H9 消防本部・水口消防署
- H10 消防本部・水口消防署
- H14 信楽消防署
- H16 甲賀分署・湖南石部分署
- H18 土山分署用地取得・設計
- H19 土山分署
- H21 広報車
- H22 水槽付消防ポンプ自動車
- H22 水槽付消防ポンプ自動車
- H23 高規格救急自動車 2 台
- H24 水槽付消防ポンプ自動車・高規格救急自動車
- H25 水槽付消防ポンプ自動車・消防救急デジタル無線実施設計
- H26 消防救急デジタル無線整備(新規)
- H26 高規格救急車(新規)

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	5. 公債費 1. 公債費 2. 利子	26,902	34,614	77.72% △7,712	25
	一般財源	26,902			

公債費 利子においては、地方債の償還に要する経費のうちの利子分及び一時借入金にかかる利子を計上しています。

平成 28 年度においては、薬剤供給設備(平成 27 年度分)、高機能消防指令施設実施設計・化学車・水槽付消防ポンプ自動車(平成 27 年度分)の利子支払いが始まります。

地方債償還金利子

衛生関係 12 件 16,447 千円

H26 白煙防止用空気予熱器

H27 薬剤供給設備(新規)

消防関係 15 件 10,255 千円

H27 高機能消防指令施設実施設計・化学車・水槽付消防ポンプ自動車(新規)

一時借入金利子

200 千円

※ 60,000 千円×2.0%×60/365 日 ≒ 200 千円

歳出	科目(款・項・目)	本年度	前年度	比較	頁
	6. 予備費 1. 予備費 1. 予備費	3,000	3,000	100.00% 0	25
	一般財源	3,000			

予備費においては、予算編成当時予期しなかった予算外の支出 又は 予算超過の支出に充てるための額を計上しています。

以上